

## SOS-KANTO 2027 キックオフミーティングのお知らせ

地方会会員のみなさま

お世話になっております。SOS-KANTO 委員会から表題の件についてご連絡申し上げます。

### SOS-KANTO 2027 Study について

---

日本救急医学会関東地方会では、院外心肺停止に対する関東地方の救急医療体制の把握・構築を目的に、ウツタイン様式を用いた多施設前向き観察研究「Survey of Survivors after Cardiac Arrest in the Kanto Area (SOS-KANTO)」を 2002 年から 3 回実施し、累計 60 編以上の論文を発表してきました。

本研究は、関東地方会という密接な連携体制と、統計の専門家の先生方による助言体制のもと、若手研究者の臨床研究の登竜門としての役割も果たしてきました。また、関東地方会として定期的に本研究を実施することで、関東地方における蘇生治療の変遷を継続的に捉えることができ、地域の救急医療の発展に寄与してまいりました。前回の SOS-KANTO 2017 のデータ収集終了から 5 年が経過し、また蘇生ガイドライン 2025 の発表も控えていることを踏まえ、日本救急医学会関東地方会では SOS-KANTO 2027 Study を 2027 年 2 月から開始いたします。

### SOS-KANTO 2027 の特徴

---

- JAAM-OHCA レジストリの項目に加え、事前に PICO（研究課題の構造化フォーマット）を募集し、PICO に沿った項目を収集することで前向き観察研究が実施できます
- 統計的サポートとして、前回同様に東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 臨床疫学・経済学の教室にご支援いただきます
- JAAM-OHCA レジストリとのコア項目共有によりデータ入力の省力化を維持します。さらに電子カルテ入力支援システムとの連携による入力負担軽減を目指す予定です
- 収集可能な項目として、DPC ハッシュアップリによる入院後 DPC データを追加します
- 看護師・救急救命士など、関東地方会会員の多職種へ研究の門戸を拡大します

## オンライン説明会のご案内

---

下記の日程でオンライン説明会を開催いたします。説明会では、PICO 募集のスケジュールや参加スケジュールなどについてお伝えいたします。ぜひご参加ください。

- 日時：2026年6月8日（月）18:00～18:30（予定）
- 参加リンク：  
<https://us02web.zoom.us/j/86037619091?pwd=E28SdTUptCIkFAPhoh5ClQfp6zRD03.1>  
ミーティング ID: 860 3761 9091  
パスコード: 022866
- ※当日参加が難しい方向けに、録画を後日 YouTube 等で配信、スライドを共有予定です

## ワーキンググループ（WG）参加者募集

---

本レジストリの遂行と次世代への継承を目的として、SOS-KANTO 委員会の下部組織としてワーキンググループ（WG）を設立いたします。

- **対象**：職種を問わず、SOS-KANTO または多施設レジストリ研究に興味のある地方会会員の方（医師・救急救命士・看護師などのコメディカルを含む）
- **参加要件**：所属施設として SOS-KANTO 2027 に参加することを原則としますが、所属状況によっては個別にご相談に応じます
- **主な業務**：会議の調整、議事録作成、申請書類の整理、データ整理などの事務作業が中心となる予定です
- **応募方法**：下記 Google form よりご応募ください
  - 応募フォーム：<https://forms.gle/tHDUvywP4Nc49Ytj7>
  - 締め切り：2026年6月7日（月）
- ※応募者多数の場合は、委員会内で協議のうえ決定させていただきます

関東地方会全体で本研究を盛り上げていければと考えております。

ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

SOS-KANTO 委員会 委員長

千葉市立海浜病院 本間 洋輔

SOS-KANTO 委員会 担当常任幹事

順天堂大学医学部附属順天堂医院 近藤 豊